

佐野市立犬伏小学校



校長室だより



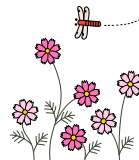
令和5年度 第14号

R5.10.6

館野 道明

## 「10月7日は犬伏小の150歳の誕生日（創立記念日）です」

10月1日（日）には、休日の早朝から、多くの方々にPTA奉仕活動にご参加いただきまして、誠にありがとうございました。各教室や特別教室、昇降口、体育館の窓ふき、蛍光灯のふきそうじ、トイレの清掃など、日ごろ児童だけではなかなかできない部分をきれいにしていただき、たいへんありがたかったです。



10月7日は犬伏小学校の150歳の誕生日（創立記念日）です。9月の後半からは、生活目標を「創立150周年に向けて、学校をきれいにしよう」とし、校庭の除草作業や普段の清掃活動に力を入れてやってきました。お子さんたちも、生活目標をしっかりと意識しながら、いつも以上に熱心に清掃活動に取り組んでいました。

また、3年1組の男子児童が「犬伏小への『たんじょう日カード』をみんなで書こう」と、提案したことにより、各クラスの誕生日カードが配られ、81枚のたんじょう日カードが集まりました。昇降口いっぱいに掲示されています。



吹奏楽部 今年度も県大会出場決定

おめでとうございます

伝統の底力を発揮!!

やったー



十月四日、佐野市文化会館において、佐野市芸術祭音楽祭が開催されました。

合奏の部には、本校をはじめ六校が出場しました。どの学校も練習の成果を発揮し、大きな舞台で堂々と演奏をしていました。厳正な審査の結果、本校を含む三校が最優秀賞となり、県中央祭に出場することが決まりました。

本校としては、毎年連続して県大会出場を果たしてきているだけに、結果を知った六年生の部員たちは、喜びのうれし涙とほっとした安堵感に浸っていました。

保護者の皆様のご協力と外部指導者の先生方によるご指導、卒業した吹奏楽部の先輩たちからの応援・協力をいただきながら、本校の県大会連続出場という伝統を守ることができました。ありがとうございました。

六年生はもちろん、まだ体が小さい三年生たちまで、一生懸命練習を重ねてきた努力が、大きな実を結んだ結果となり、犬伏小の伝統の底力を感しました。

音楽祭当日、控え室で最後の音出しをしようとしたとき、ある六年生のクラリネットのリードが割れてしまいました。本人も指導者も替えのリードを用意しておらず、あわててしまいました。

そんなとき、仲間の児童たちが予備を持っていたおかげで、難を逃れることができました。そのときの児童たちのすばやい行動にはとても感心させられました。

このように、とっさに機転をきかせた行動がとれることも、ご家庭での教育と部活動の教育的効果の表れだと感じています。

県大会でも、更にすばらしい演奏ができるよう、よりいっそう練習に励んでほしいと思っています。

